

第11回宮城県シニア団体対抗剣道大会 大会要項

- 1 目的 県内の壮年剣道愛好家が日頃修練している成果を披露するとともに、参加者同志の友好親善を図り、これからの剣道普及発展に寄与する。
- 2 主催 宮城県剣道連盟
- 3 期 日 令和6年5月26日（日）午前9時00分開会
- 4 会場 宮城県第二総合運動場（宮城県武道館）
仙台市太白区根岸町15-1 電話 022-249-1216
- 5 参加資格 宮城県剣道連盟の所属会員であって、年齢60歳以上の者。
- 6 参加料 無料
- 7 試合方法 (1) 剣道連盟の剣道試合・審判規則・審判細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法）に記載の試合方法による。
(2) 団体（1チーム3人）のトーナメント戦とする。
(3) 試合時間は4分3本勝負、勝負の決しない場合は引き分けとする。
勝数、本数が共に同じ場合は、代表者（大将）による1本勝負とし、勝敗の決しない場合には延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は、3分区切りで勝敗の決するまで行う。
※（参加申込み者から県剣連事務局で3名のチームを編成する。）
- 8 日程 (1) 受付・開館 8:00～ (4) 試合
(2) 審判会議 8:30～ (5) 閉会式
(3) 開会式 9:00～
- 9 表彰 第1位より第3位まで表彰する。
- 10 申込方法 所定の申込書に記入し、市郡連ごと下記の宛先に送付すること。
〒982-0845 仙台市太白区門前町2-1
宮城県剣道連盟事務局宛 Tel 022-746-8461 Fax 022-746-8462
メール info@miyagi-kendo.com
- 11 申込期日 令和6年5月8日（水）必着
- 12 その他 (1) 災害・事故の場合、実施本部で応急処置をするが、他の責任は持たない。
(2) 出場選手は、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従い面マスクまたは、シールドを着用すること。ただし、70歳以上の者は、マスク及びシールドを着用することを推奨する。
(3) 竹刀検査、検量は行わない。「剣道用具確認証」を受付に提出すること。
(4) 今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、大会が中止又は試合方法が変更になることもある。
(5) 提出書類は宮城県剣道連盟ホームページからダウンロードできる。
(6) 参加選手は、紅白の目印（全長70cm幅5cm）を持参すること。
(7) 参加選手は、市郡名もしくは所属名（横書き）と姓（縦書き）を記した布製の名札を垂につけること。
(8) 組み合わせは県剣道連盟事務局で行う。
(9) 観客の入場は可とする。
(10) 個人情報、大会の目的以外に使用することはない。

第 1 1 回宮城県シニア団体対抗剣道大会

区分	No.	氏 名	段位	性別	生年月日	備 考
60 歳以上の部 (昭和 40 年 4 月 1 日 以前生まれ)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
65 歳以上の部 (昭和 35 年 4 月 1 日 以前生まれ)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
70 歳以上の部 (昭和 30 年 4 月 1 日 以前生まれ)	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					

以上 名、申し込みます。
令和 年 月 日

剣道連盟

申込〆切：令和 6 年 5 月 8 日（水）必着

審判主任	試合場主任	検査所責任者

剣道用具確認証

一般財団法人宮城県剣道連盟会長 殿

本大会の出場にあたり、使用する用具について、「剣道試合・審判規則」および「大会要項」に
即し、下記項目の確認いたしました。

日付： 年 月 日

所 属： _____

選手氏名： _____ 印

記

1) 竹刀関連：検査本数：合計 _____ 本（大会検査所提出本数）

- 竹刀の長さ（全長）が適正
- 竹刀の重さが適正
- 竹刀の先革先端部の太さ（対辺）が適正
- 先から 8cm 部分のちくとう部の太さ（対角）が適正
- 先革の長さが適正
- 中結の位置（＝全長の約 1/4）が適正
- 各ピース（竹）の間の隙間がない
- 破損・ささくれはない
- 不当な付属品を使用していない
- 安全性を著しく損なう加工・形状変更をしていない

2) 小手関連

- こぶしと前腕（肘関節から手首関節の尺骨側（最長部））の 1/2 以上 を保護している
- 小手ふとん部のえぐり（クリ）の深さは小手ふとん部最長部との差が 2.5cm 以内である
- 小手頭部・小手ふとん部の衝撃緩衝能力がある

3) 面関連

- 肩関節の保護ができる布団の長さが確保されている
- 面ふとん部の衝撃緩衝能力がある

4) 剣道着関連

- 袖の長さについて、肘関節の保護ができる（構えたときに肘関節が隠れること）

以上

参加上の注意事項（必読）

【申込にあたっての注意事項】

- 1 基礎疾患のある方は参加できない場合があります。
糖尿病・心臓病・肺疾患などのある方は、治療状況が良好ならば基本的に参加可能です。透析を受けている方・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方は、参加を控えてください。
- 2 参加希望者は、多人数の会食等に留意し感染防止行動をお願いします。
- 3 発熱や体調不良（咳・咽頭痛・倦怠感など）のある方は参加できません。
- 4 コロナ感染後、一定期間を経ても咳等の症状が残っている人は参加を控えてください。

【行事当日の注意事項】

- 1 行事当日に自宅で検温を行ってください。
- 2 下記の①・②に該当する方は参加できません。
① 発熱のある方（37.5度以上）、風邪のような症状がある方、体調の良好でない方
② 同居家族や身近な知人に感染者または、感染が疑われる人がいる方
- 3 マスクの着用については以下のとおりです。
① 選手・受審者・講習会受講者は、面マスクまたはシールドを着用（70歳以上の方はマスクおよびシールドの着用を推奨）
② 観客については、個人の判断に委ねる
- 4 更衣室の密接を避けるため、お互いに配慮をお願いします。また、できるだけ自宅で剣道着・袴に着替えての入場にご協力ください。
- 5 会場へは関係者及び主催者より許可された方以外の入場はできません。（各要項参照）
- 6 感染防止・安全対策を各自でお願いします。飲み物を準備し、水分補給を行ってください。飲み回しや容器の使い回し等をしないで、ゴミは各自で持ち帰ってください。
- 7 トイレは、空き状況を見て随時使用してください。密を避けるように配慮願います。
- 8 手指消毒や換気等を十分に行ってください。
- 9 行事終了後5日以内にコロナウイルス感染が判明の場合は直ちに当事務局・関係機関に報告してください。